

2021年度 解推公開講座

映画『一人になる』上映会

群れるな ひとりになれ みんなになるな ひとりになれ

私たちはハンセン病問題全国交流集会の富山開催を受けての学習を通して、回復者の方々の「^{ごう}業」という言葉で現実をあきらめさせられた」という発言にであり、3年間「^{ごう}業」について学んでまいりました。

今回は、「真宗と国家」ということが問われる『一人になる』というタイトルの映画上映会を企画しました。大谷派教団は、国をあげたハンセン病患者強制隔離政策を無批判に支持し、「^{ごうびょう}業病」という言葉であきらめを説いてきました。そんな中、真宗の僧侶である小笠原医師が、国策に追従する（みんなになる）ことなく、どこまでも医師としての志を通じた（一人になる）、その足跡をたどります。真宗門徒としてこの作品にであった私たち自身も、あらためて受け止め考えてみる必要のあるテーマではないかと思えます。

【期 日】 2022年4月19日（火）

【会 場】 富山東別院 本堂

【ゲスト】 小松裕子 氏（大阪教区 泉勝寺・映画『一人になる』製作実行委員会）
小松さんには、映画作成への想いをお話いただきます。

【対 象】 どなたでもご参加ください（申込不要）

【参加費】 無料

【日 程】 13：00 受付
13：30 開会・上映
15：20 小松さんのお話・質疑応答
16：30 閉会予定